



新宮中学校だより

自主・創造・敬愛



令和4年10月3日 No.7

新宮町立新宮中学校

生徒数 974名

1年生	2年生	3年生
331名	326名	317名

総合的な学習の時間「総合ウィーク」

9月1日(木)と2日(金)は、「総合ウィーク」でした。本校では、学年ごとにテーマを設定し「自分の生活と地域の人々や事象との関わりについて探究することを通して、ものごとに主体的、協働的に取り組む態度を育て、自己の生き方を考えることができる生徒」の育成を目標としています。

今年の1年生は、「新宮町未来計画～地域を調べ、伝えよう～」をテーマに、新宮町の取組について福祉や防災、環境等のいろいろな側面から、学習を進めました。ゲストティーチャーとしてお招きした地域の方からお話を伺ったり、直接、地域に出かけ調べたりしながら、新宮町の現状や課題を見つけることができました。



北部消防署での
消火体験（防災コース）



奥本商会の方による
働くことについての講演

講座を通して、実際に体験することもできました。

3年生は、「自分の生き方を見出そう」のテーマのもと、自分の進路について考えました。高校の先生方に中学校に来てもらい、実際に授業をしていただきました。中学校の授業と比べ、より専門的になった学習に、生徒たちは一生懸命に取り組んでいました。

どの生徒も、いつもとは違う場所や環境での「学習」に、目を輝かせながら一生懸命に取り組むことができました。

これからは、保護者の方々や地域の方々に向けて、それぞれの学年で学習してきたことをまとめ、授業参観で発表したり、ホームページでの発信やリーフレットを作成したりしていきます。



城東高校の先生による
液体窒素の実験授業

福岡教育大学体験実習

福岡教育大学の1年生13名の皆さんが、7日(水)～9日(金)の3日間、体験実習を行いました。体験実習とは、福岡県内の中学校で、授業等の参観や教員の仕事の補助を通して、今日の学校教育や教職についての理解を深め、教職への意欲を高め、教員の視点を体験することです。本校では、実習生は学級担任に同行し、担任業務、学級経営の見学・体験を行い、教員の役割を学びました。今回の経験を通して、教職者への志を高め、立派な教員になってほしいと願っています。

【体験実習生の感想】

- ・廊下で生徒とすれ違ったときに生徒側からあいさつをしてくれたり、あいさつ運動で昇降口に立っている時に、きちんと礼をしてあいさつを返してくれたりした姿を見てとても気持ちがよかった。
- ・真面目で優しい生徒が多い。静かにすべき時に静かにする、しかも自分たちでできるなんて、最初見た時も今でも驚いてしまう。先生がいてもいなくても授業の1・2分前には着席して静かになっていることやビデオ撮影などの取組の時にみんなで意見を出し合って一生懸命に取り組んでいた。また、困っている人がいた時に積極的に声を掛ける様子を見て、真面目で優しい生徒たちばかりだと感じた。
- ・学校全体でグループワークを大切にしていたことが心に残った。グループワークによってか、クラスの仲がよく、話し合い等にも積極的に参加する生徒が多い。グループワークは仲を深めるだけでなく、積極性や周りを気遣う心を高めると感じた。

糟屋区中学校総合体育大会 最後の種目 駅伝競走大会

9月21日(水)に糟屋区中学校総合体育大会 最後の種目である駅伝競走大会が行われました。新宮中学校は女子が優勝、男子が準優勝という素晴らしい成績を収め、10月12日(水)に行われる筑前地区中学校駅伝競走大会に出場します。



10月の主な行事

10月3日(月)	交通安全指導・Ⅱ期時間割スタート 3学年学力分析テスト
5日(水)	新宮高校体験入学(午後:3学年希望者対象)
11日(火)	45分時制・代議専門委員会
17日(月)	文化週間スタート(～21日)
20日(木)	暴力団排除教室
21日(金)	文化発表会
24日(月)	生徒の時間
31日(月)	家庭学習強化週間(～11月10日(木))

※感染症拡大の状況等によっては変更になる可能性があります。